

【目標削減率達成のための推進体制】

- ・省エネ法に基づくエネルギー管理規定に基づくエネルギー管理体制を整備
- ・ISO14001に基づき、環境管理体制のもと、環境改善を推進
- ・環境ISO組織内で省エネ推進会議を毎月開催し、効率的な設備稼働を検討

【排出量削減のためのこれまでの主な取組】

工場等の名称	取組内容
建材センター	・高効率蛍光灯への切り替え H25年度
久米製材工場	・省エネタイプのモーターに交換2基 H27年度 ・工場内水銀灯を省エネタイプの水銀灯へ変更 H24年度 ・スケアリングソーを停止し高効率な2号ラインを稼働 H23年度 ・ボイラーA重油を削減し木質燃料を使用 H23年度
プレカット工場	・焼却炉の稼働時間を、使用停止する事によりなくする H23年度 ・羽柄ライン、合板加工機、ジャンピングソーは小型集塵機にて稼働(集塵機エネルギー効率化) H25年度
岡山工場	・生産方法の見直しを行い、歩留率を上げ、生産効率を上げる取組を行う(板削りラインの不良率低減目標設定)

【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】

工場等の名称	措置内容
プレカット工場	・高効率のコンプレッサーに切り替え
本社管理本部	・高効率蛍光灯への更新
久米製材工場	・省エネタイプのモータ移行 ・製材第2ラインの動作油を抵抗の少ない化学合成油へ切り替え(昨年度実施できていないので継続の取組) ・フォークリフト省エネタイプに移行
岡山工場	・第①工場仕上工程生産性向上 8.9m ³ /h→13.0m ³ /h(計画未達であるため継続して取り組む)

【森林保全等吸収源対策への取組計画】

県内での取組	有	県産木材の製品の安定供給、県産木材の積極的活用と普及活動。岡山県産材サポーター
その他	有	合法木材、森林認証材、エコアースウッドの積極的販売

【再生可能エネルギーの導入計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

- ・冷暖房設備の使用電力低減のため、クールビズ・ウォームビズ運動に取り組んでいる
- ・社員研修において、アイドリングストップなどのエコドライブの啓発を実施
- ・環境マネジメントシステムの導入(平成18年度)
- ・アースキーパーメンバーシップの登録、運動。
- ・森林ツアーを開催。森林・木材の啓蒙活動を実施。

平成25年度各事業所各月毎のエネルギー使用量

事業所			H25年度	H26年度 目標値
本社管理部	エネルギー使用量	kl	21.90	
		t-CO2	57.00	
* 延床面積 2002㎡	原単位あたりのエネルギー 使用量	kl/㎡	0.010940	0.011077
		t-CO2/m2	0.028472	0.028187
久米製材	エネルギー使用量	kl	1548.31	
		t-CO2	4056.00	
	原木消費量	㎥	89,434.758	
	原単位あたりのエネルギー 使用量	kl/㎥	0.017312	0.018488
t-CO2/m3		0.045351	0.044898	
プレカット	エネルギー使用量	kl	560.40	
		t-CO2	1466.00	
	加工坪数	坪	103,568	
	原単位あたりのエネルギー 使用量	kl/坪	0.005411	0.005717
t-CO2/坪		0.014155	0.014013	
建材	エネルギー使用量	kl	10.04	
		t-CO2	25.00	
	* 延床面積 2440㎡	原単位あたりのエネルギー 使用量	kl/㎡	0.004491
		t-CO2/m2	0.010246	0.010143
院庄林業合計	エネルギー使用量	kl	2654.00	
		累計		